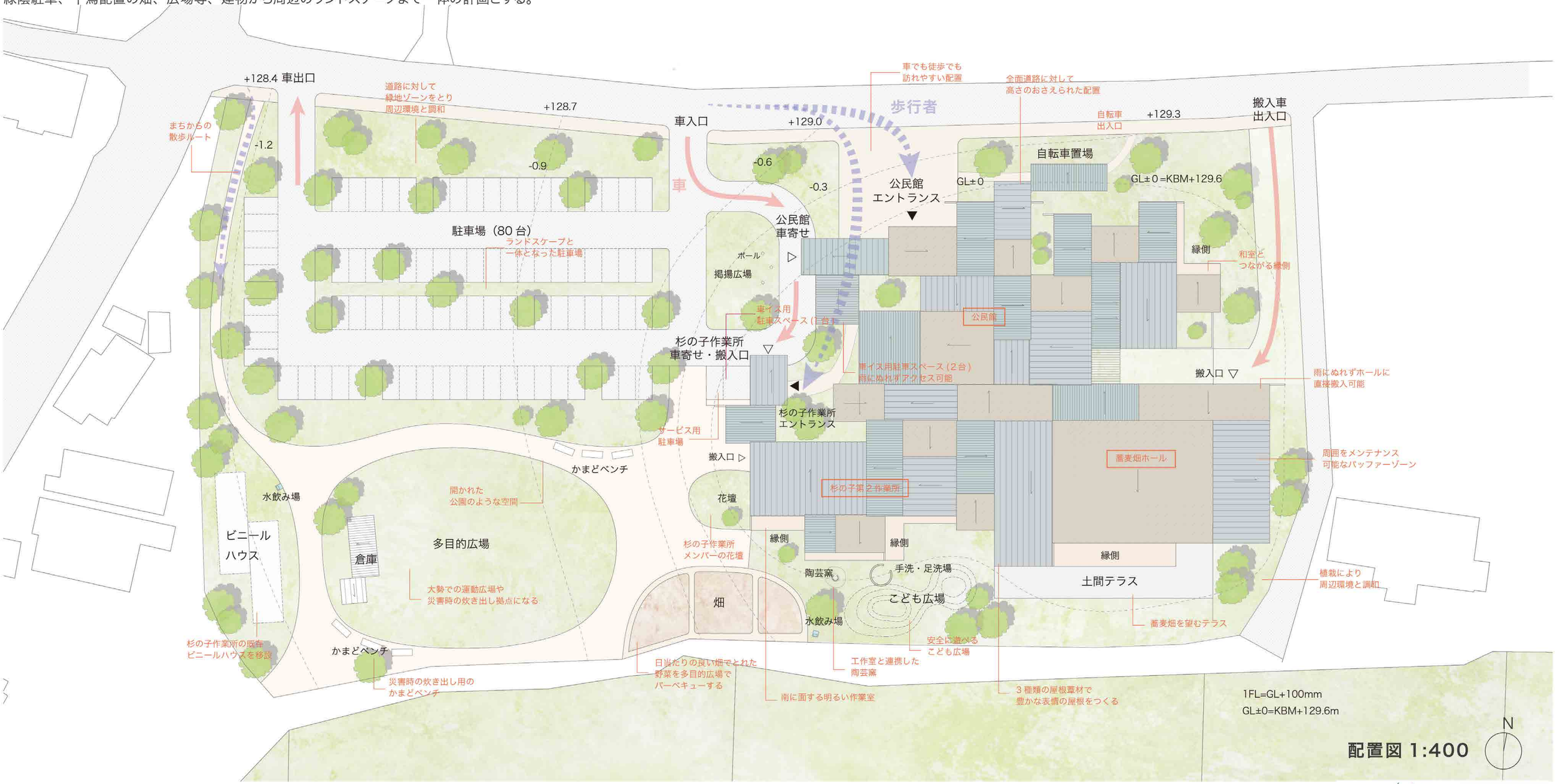
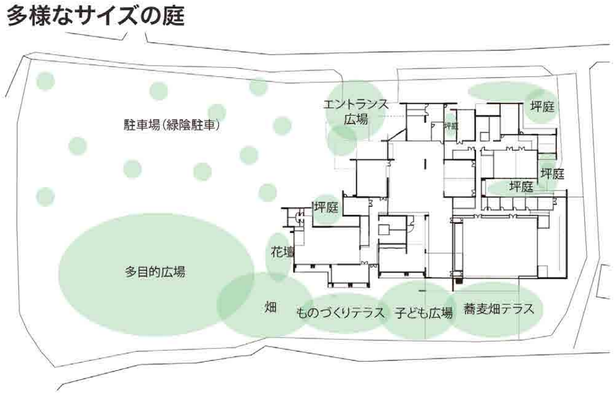
ランドスケープと一体となる配置計画

緑陰駐車、千鳥配置の畑、広場等、建物から周辺のランドスケープまで一体の計画とする。

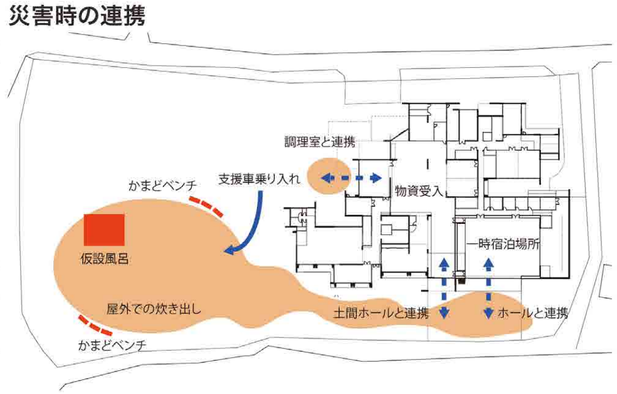


多様なサイズの庭



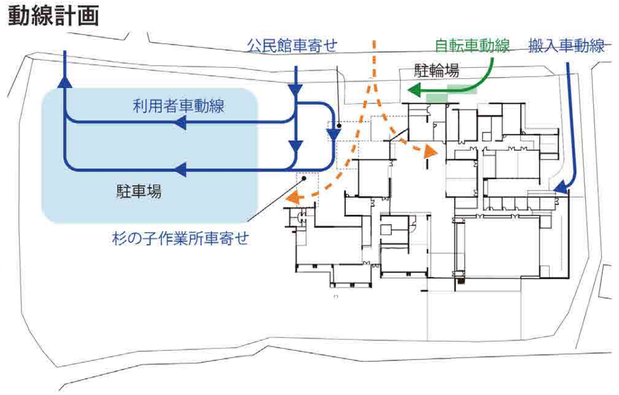
大きさと特徴の異なる屋外空間が建物を取り巻きます。

災害時の連携



連続する屋外空間は災害時に炊き出しや仮設風呂設置等、救援の拠点となる。

動線計画

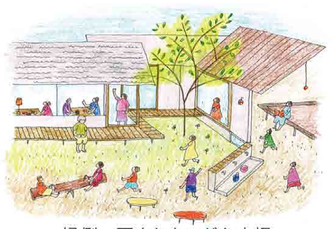


歩行者・自動車・自転車の動線を明確に分離して安全な計画とします。

工作室・杉の子作業所近くに畑。

深い軒下で車の送迎を待つことができる。

多賀町の植生が感じられる庭。



縁側で囲まれたこども広場。